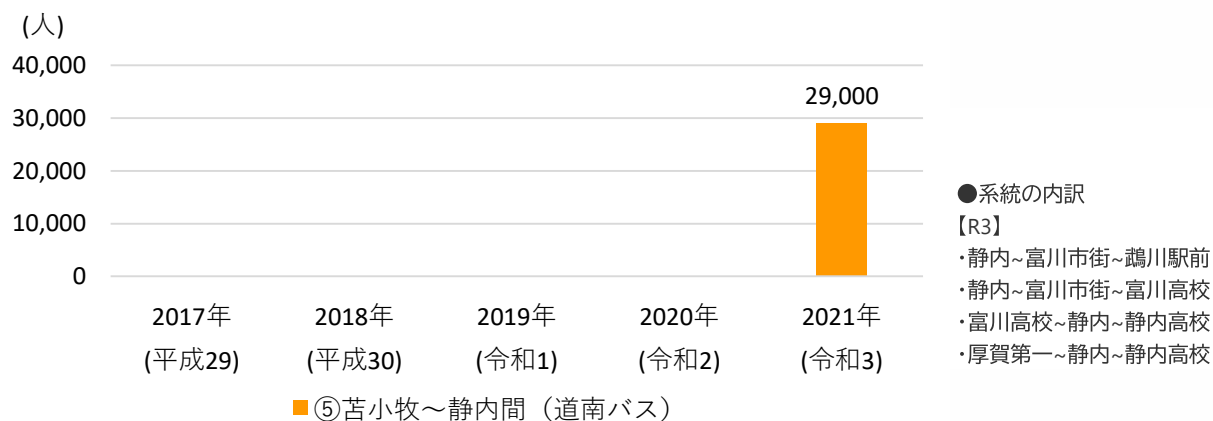


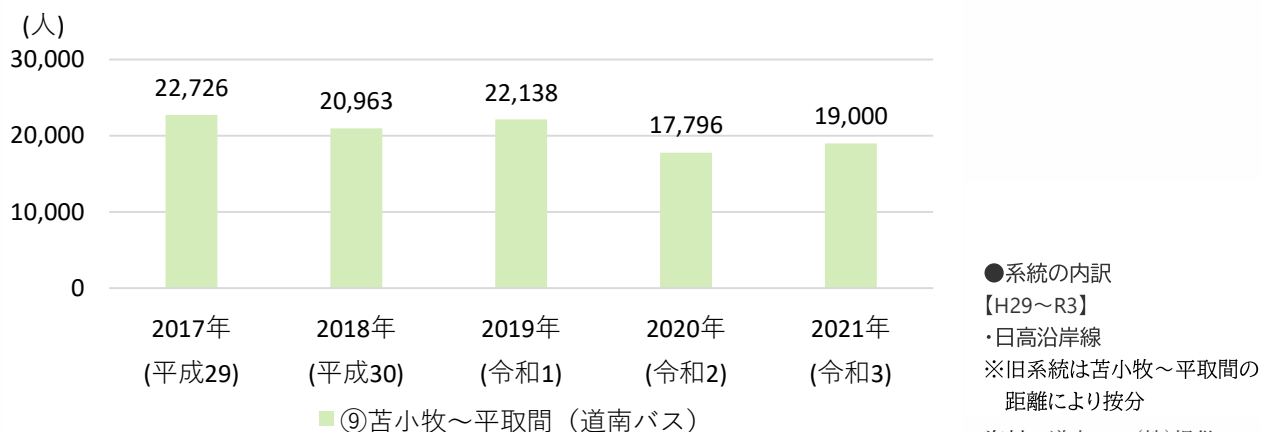
② 利用者数の推移

JR 日高線の廃止に伴うバス路線の再編(下図「系統の内訳」のとおり)により、2021(令和3)年4月からから運行を開始した⑤苦小牧～静内間は29,000人、⑨苦小牧～平取間は約20,000人、⑩日高ターミナル～静内間は約100,000人で推移しています。⑦静内～様似間(浦河～様似)、⑪様似～広尾間は減少傾向にあり、⑫上野深～浦河老人ホーム間も減少傾向にありましたが、2021(令和3)年のバス路線の再編により、約14,000人に増加しています。



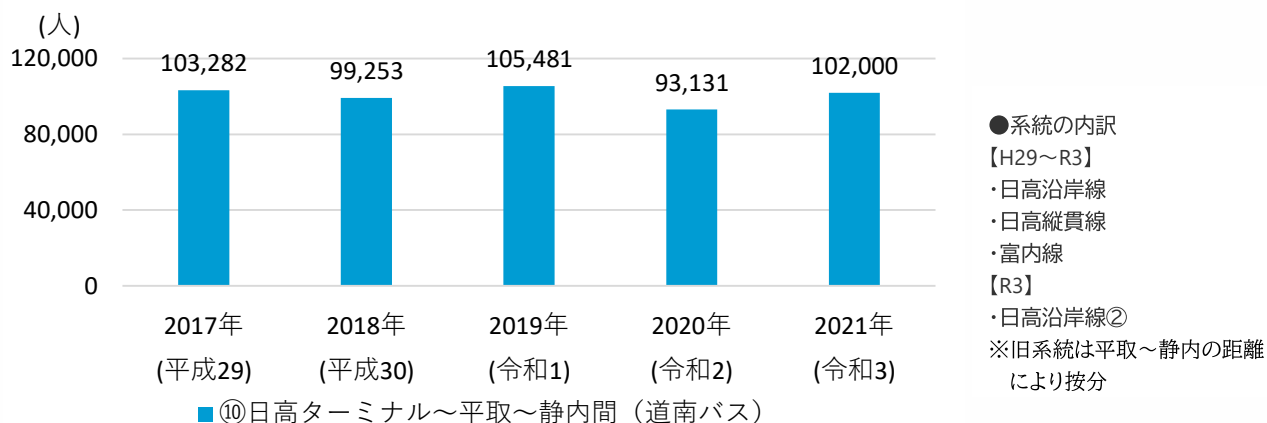
資料：道南バス(株)提供

図 3-20 苦小牧～静内間(鶴川・富川～静内)の利用者数の推移



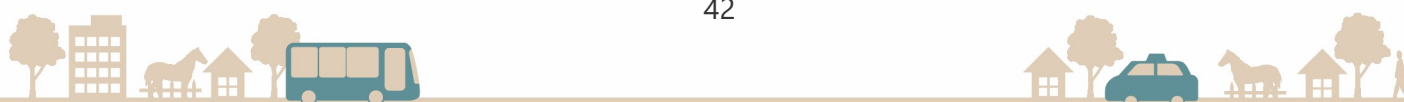
資料：道南バス(株)提供

図 3-21 苦小牧～平取間の利用者数の推移



資料：道南バス(株)提供

図 3-22 日高ターミナル～平取～静内間の利用者数の推移



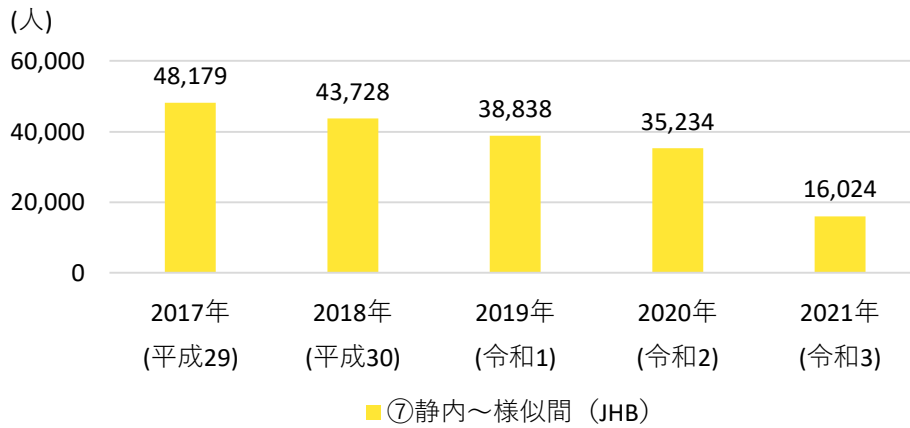


図 3-23 静内～様似間(浦河～様似)の利用者数の推移

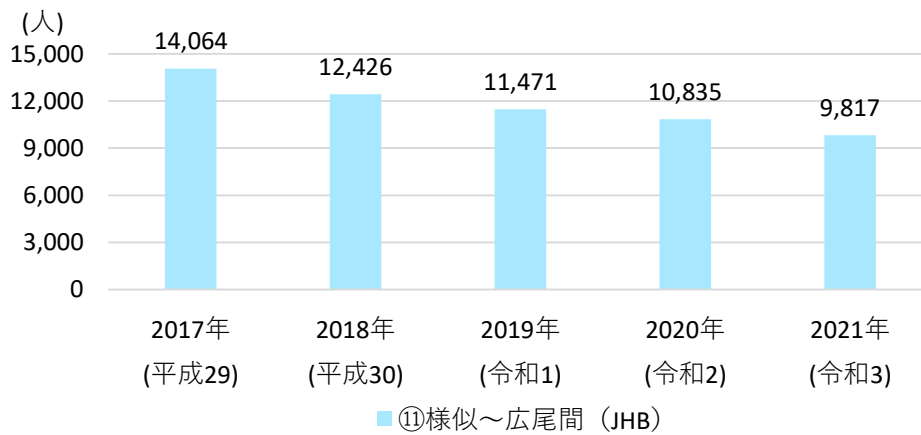


図 3-24 様似～広尾間の利用者数の推移

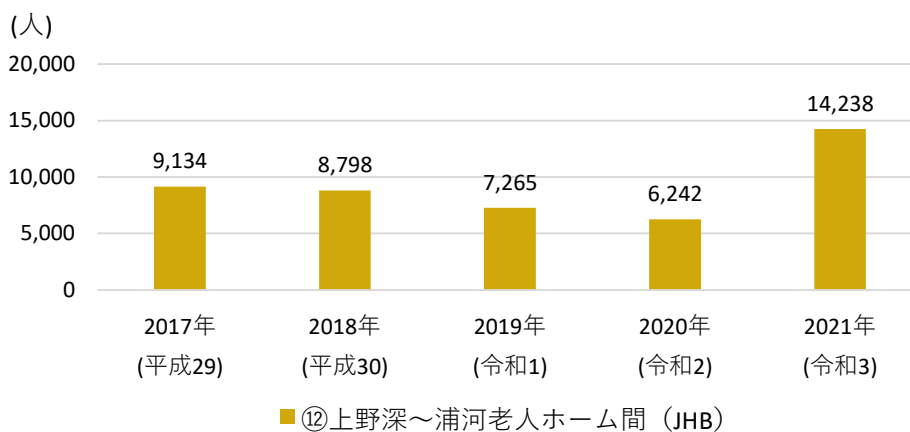
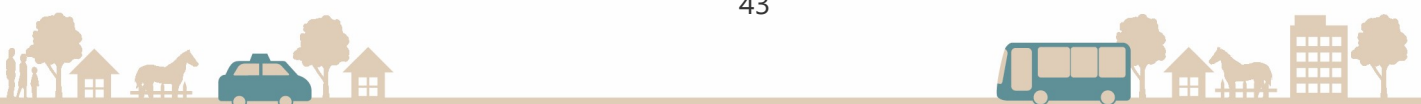
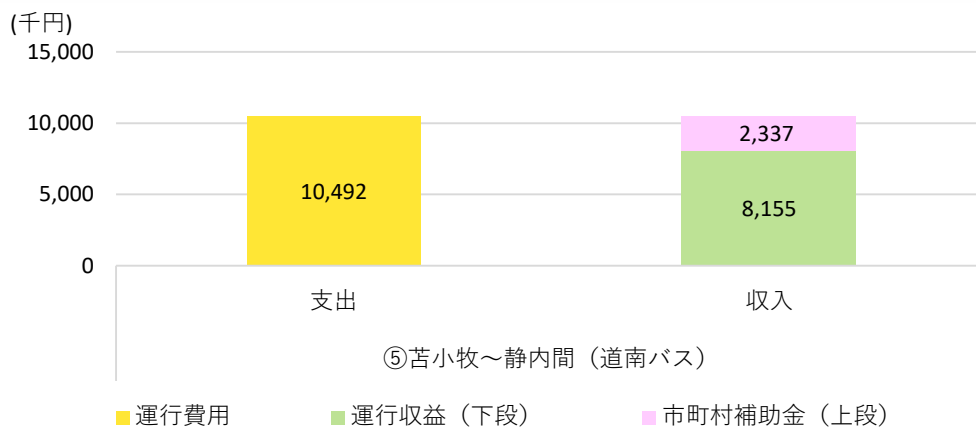


図 3-25 上野深～浦河老人ホーム間の利用者数の推移



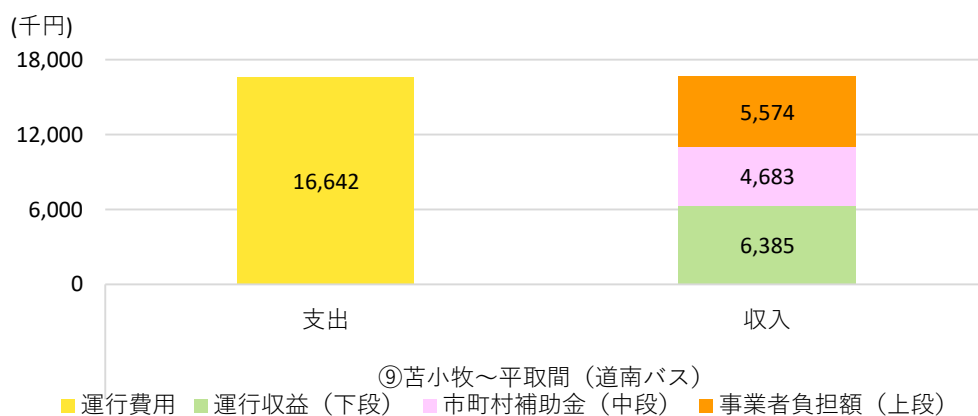
③ 収支及び補助金の状況

収支状況については、全ての路線が赤字路線となっており、市町村の補助金と事業者負担により運行を維持している状況です。



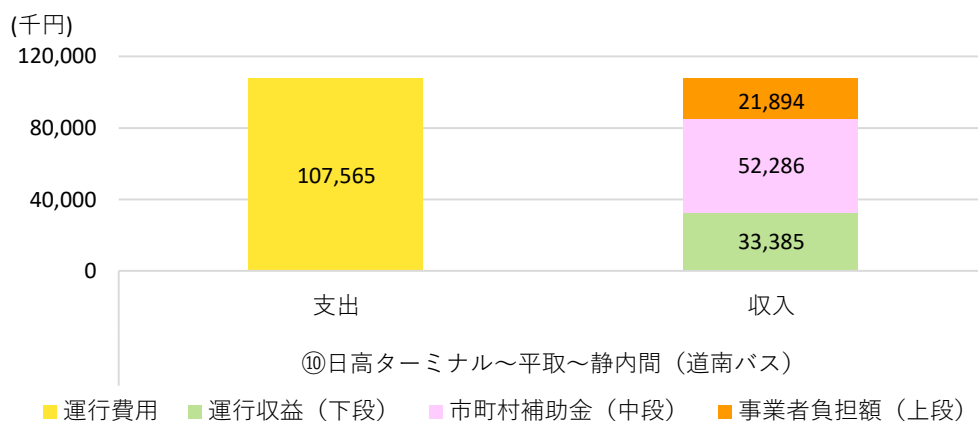
資料：道南バス(株)提供

図 3-26 苦小牧～静内間(鷓川・富川・厚真～静内)の収支の状況(2021(令和3)年度)



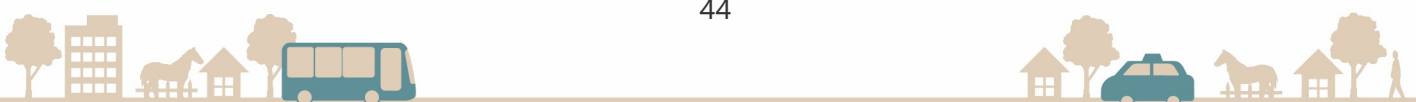
資料：道南バス(株)提供

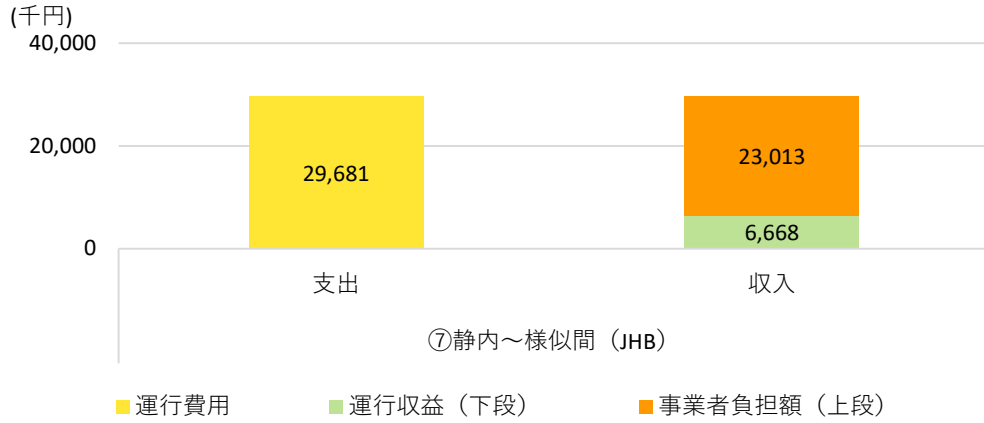
図 3-27 苦小牧～平取間の収支の状況(2021(令和3)年度)



資料：道南バス(株)提供

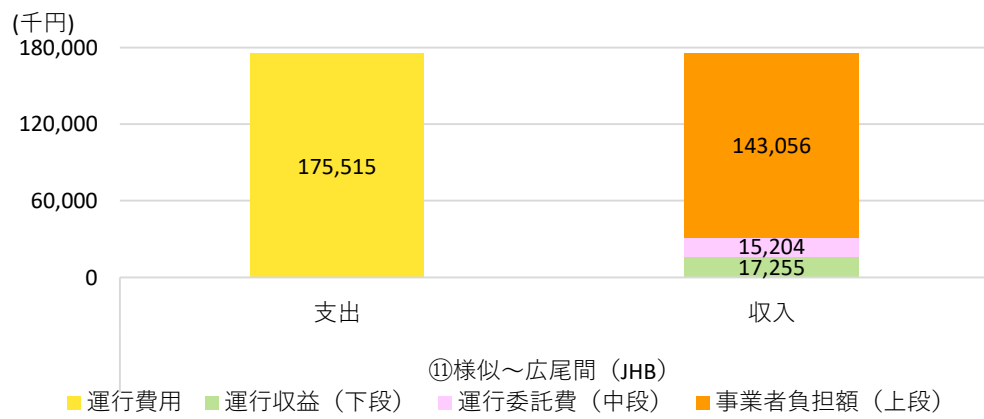
図 3-28 日高ターミナル～平取～静内間の収支の状況(2021(令和3)年度)





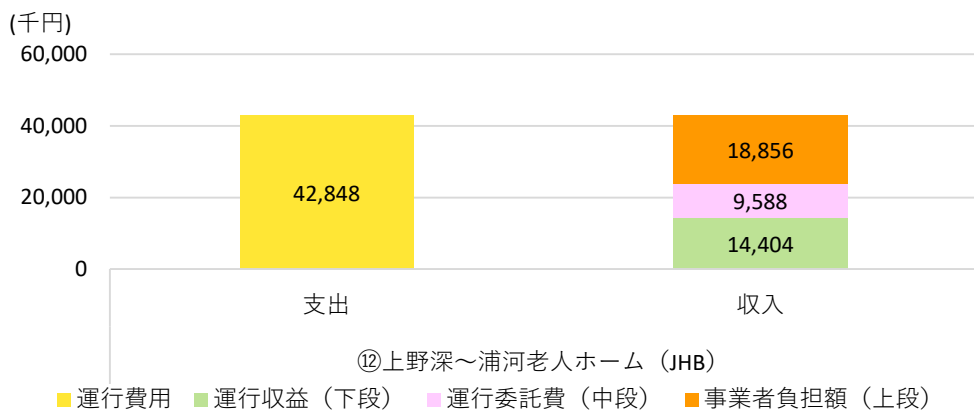
資料：JHB(株)提供

図 3-29 静内～様似間(浦河～様似)の収支の状況(2021(令和3)年度)



資料：JHB(株)提供

図 3-30 様似～広尾間の収支の状況(2021(令和3)年度)



資料：JHB(株)提供

図 3-31 上野深～浦河老人ホーム間の収支の状況(2021(令和3)年度)

